

《第3節 諸外国の教育制度》

- 1 ドイツでは、幼稚園は満3歳からの子どもを受け入れる機関であり、保育所は2歳以下の子どもを受け入れている。
- 2 フランスでは、初等教育は、基礎学校において4年間（一部の州は6年間）行われる。
- 3 フランスでは、前期中等教育はコレージュで4年間行われ、後期中等教育は3年制のリセ、又は2～3年制の職業リセで行われる。
- 4 アメリカでは、初等教育は、通常6年制の初等学校で行われ、初等学校は、5～7歳を対象とする前期2年（インファント）と7～11歳のための後期4年（ジュニア）とに区別される。
- 5 ニューージーランドでは、子どもの「今、ここにある生活」を重視し、実践者、研究者、マオリの人々の意見をまとめて作られたカリキュラム「テ・ファリキ」により幼児教育が展開されている。

- 17 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」第1章 第3 「幼保連携型認定こども園として特に配慮すべき事項」には、「0歳から小学校就学前までの様々な年齢の園児の発達の特性を踏まえ、乳児については特に健康、安全や発達の確保を十分に図るとともに、幼児については同一学年の園児で編制される学級による集団活動の中で遊びを中心とする園児の主体的な活動を通して発達や学びを促す経験が得られるよう工夫をすること。」と記されている。
- 18 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」第1章 第3 「幼保連携型認定こども園として特に配慮すべき事項」には、「保護者に対する子育ての支援に当たっては、この章に示す幼保連携型認定こども園における教育及び保育の基本及び目標を踏まえ、子どもに対する学校としての教育及び児童福祉施設としての保育並びに保護者に対する子育ての支援について相互に有機的な連携が図られるようにすること。」と記されている。
- 19 特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒への教育にとどまらず、障害の有無やその他の個々の違いを認識しつつ様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の形成の基礎となるものであり、我が国の現在及び将来の社会にとって重要な意味を持っている。
- 20 「障害者の権利に関する条約」によれば、インクルーシブ教育システムとは、人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的に最大限の保護を受け、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みである。

- 6 OECD（経済協力開発機構）は、知識基盤社会の時代を担っていく子どもたちに必要な、生活の中で生きて働く能力、すなわち、単なる知識や技術だけではなく、技能や態度を含む様々な心理的・社会的なリソースを活用して、特定の文脈の中で複雑な課題に対応することができる力をソフトパワーとして定義づけ、国際比較調査を実施している。
- 7 内閣府の研究会において、「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」としての社会人基礎力の必要性が提言され、①知的能力的要素、②社会・対人関係力的要素、③自己制御的要素を総合的にバランスよく高めることが、この力を高めるとされた。
- 8 ユネスコが主導する「持続可能な開発のための教育（ESD）」とは、地球的視野で考え、さまざまな課題を地球規模の問題として捉え、政府レベルで取り組み、持続可能な社会づくりの担い手となるよう個々人を育成する教育のことをいう。
- 9 2015年に国際連合総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた「持続可能な開発目標（SDGs）」には、17の目標の一つとして、すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進することがあげられている。

- 18 人権感覚とは、人権の価値やその重要性にかんがみ、人権が擁護され、実現されている状態を感知して、これを望ましいものと感じる価値志向的な感覚をいい、反対に、これが侵害されている状態を感知して、それを許せないとするような感覚を含むものではない。
- 19 人権教育が効果を上げうるためには、まず、その教育・学習の場自体において、人権尊重が徹底し、人権尊重の精神がみなぎっている環境であることが求められる。
- 20 各学校には、「学習指導要領」等を受け止めつつ、子供たちの姿や地域の実情等を踏まえて、各学校が設定する学校教育目標を実現するために、「学習指導要領」等に基づき教育課程を編成し、それを実施・評価し改善していくという「カリキュラム・マネジメント」が求められる。
- 21 学校教育における学びの質を高めていくためには、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、「アクティブ・ラーニング」の視点から日々の授業を改善していくための視点を共有し、授業改善に向けた取り組みを活性化していくことが重要である。